

日本映画の流れ (1961~1966)

—収蔵映画未上映作品より—

当フィルムセンターが重要作品として永久保存のため収蔵しながらも、上映計画の上で、これまで実施した特集等の機会に組み込まれないままになっている作品があります。こうした未上映作品の上映を強く要望される映画研究者・愛好者の方々の声に応えるため、1昨年「戦後日本映画の流れ」という標題下に、1946年以降1962年までに製作された劇映画で、かつ未上映の収蔵作品という限られた制約の中から上映作品を厳選して開催を図りましたが、今回はその続きに相当するものがあります。上映作品は戦後日本映画の黄金期ともいえる時期の秀作ぞろいので構成されておりますので、この機をお見逃しなく、御利用下さるようおすすめいたします。

フィルムセンター

日曜・祝日は休館、開映は午後3時・6時15分の2回（先着順にて定員239名に達し次第入場を締め切ります。開館は12時30分）

★印の4月22日(土)のみヒルは午後1時30分、ヨルは午後5時開映。

一般200円、学生140円、小人100円

期 日	題 名	製作年	製作会社	監 督	出 演 者
4月3日(月)	黒い十人の女 (103分)	1961年	大映	市川崑	山本富士子、宮城まり子、中村玉緒、岸田今日子
4日(火)	切 腹 (134分)	1962年	松竹	小林正樹	仲代達矢、石浜朗、岩下志麻、丹波哲郎
5日(水)	非行少女 (74分)	1963年	日活	浦山桐郎	和泉雅子、浜田光夫、香月美奈子、杉山俊夫
6日(木)	白と黒 (113分)	"	東京映画	堀川弘通	小林桂樹、仲代達矢、乙羽信子、大空真弓
7日(金)	武士道残酷物語 (120分)	"	東映	今井正	中村錦之助、三田佳子、有馬稲子、岸田今日子
10日(月)	母 (102分)	"	近代映協	新藤兼人	乙羽信子、杉村春子、殿山泰司、高橋幸治
11日(火)	にっぽん昆虫記 (123分)	"	日活	今村昌平	左幸子、北村和夫、吉村実子、河津清三郎
12日(水)	越後つつしし親不知 (112分)	1964年	東映	今井正	佐久間良子、小沢昭一、三国連太郎、北林谷栄
13日(木)	赤い殺意 (150分)	"	日活	今村昌平	春川ますみ、西村晃、露口茂、小沢昭一
14日(金)	われ一粒の麦なれど (108分)	"	東京映画	松山善三	小林桂樹、高峰秀子、大辻伺郎、水谷良重
17日(月)	仇 討 (103分)	"	東映	今井正	中村錦之助、丹波哲郎、三田佳子、田村高広
18日(火)	にっぽん泥棒物語 (117分)	1965年	東映	山本薩夫	三国連太郎、佐久間良子、伊藤雄之助、江原真二郎
19日(水)	日本列島 (115分)	"	日活	熊井啓	宇野重吉、芦川いづみ、二谷英明、鈴木瑞穂
20日(木)	ブワナ・トシの歌 (100分)	"	東京映画	羽仁進	渥美清、ハミシ・サレム、下元勉
21日(金)	悪 党 (119分)	"	近代映協 東京映画	新藤兼人	乙羽信子、岸田今日子、小沢栄太郎、木村功
22日(土)	★紀ノ川 (173分)	1966年	松竹	中村登	司葉子、岩下志麻、田村高広、丹波哲郎
24日(月)	水で書かれた物語 (120分)	1965年	中日映画	吉田喜重	岡田茉莉子、浅丘ルリ子、山形勲、入川保則
25日(火)	人類学入門 (128分)	1966年	日活	今村昌平	小沢昭一、坂本スミ子、中村錦之助、ミヤコ蝶々
26日(水)	白昼の通り魔 (99分)	"	創造社	大島渚	川口小枝、小山明子、佐藤慶、戸浦六宏
27日(木)	本 能 (103分)	"	近代映協	新藤兼人	乙羽信子、観世栄夫、東野英治郎、殿山泰司
28日(金)	アンデスの花嫁 (103分)	"	羽仁プロ 東京映画	羽仁進	左幸子、高橋幸治、アンセルモ・福田、比嘉タケシ
5月1日(月)	赤い天使 (95分)	"	大映	増村保造	若尾文子、芦田伸介、川津裕介、赤木蘭子
2日(火)	私は泣かない (91分)	"	日活	吉田憲二	和泉雅子、山内賢、芦川いづみ、太田雅子
3日(水)	他人の顔 (121分)	"	勅使河原プロ 東京映画	勅使河原宏	仲代達矢、京マチ子、平幹二郎、入江美樹
8日(月)	けんかえれじい (86分)	"	日活	鈴木清順	高橋英樹、浅野順子、川津裕介、加藤武

土曜特集：各国の音楽映画

それぞれに趣きのある音楽映画の話題作を集めて、映画及び音楽愛好者の御鑑賞の機会をお図りしました。

★入館方法・入館料は平日と同じ(ヒル・ヨル全館入れ替え制。)

期 日	題 名	製作国	製作年	監 督	出 演 者
4月8日ヒル ヨル	シャンソン・ド・パリ (70分)	フランス	1957年	撮影 M・スルートキー S・ユレヴィッチ	仏政府派遣文化使節・イヴ・モンタンのソ連各地における公演の記録音楽映画
15日ヒル ヨル	ナポリの饗宴 (119分)	イタリア	1953年	エットレ・ジャンニエニ	パオロ・ストッパ、ナディア・グレー、フォルコ・ルツリ
5月6日ヒル ヨル	ドン・キホーテ (86分)	フランス	1933年	G・W・パブスト	フョードル・シャリアピン、ドルヴィル、アルレット・マルシャル
5月6日ヒル ヨル	カジノ・ド・パリ (102分)	フランス	1957年	アンドレ・ユヌベル	ジルベール・ペコー、カテリーナ・ヴァレンテ、
5月6日ヒル ヨル	ビート・バラード (94分)	アメリカ	1965年	スティヴ・バインダー	ローリング・ストーンズ、ミラクルズ、バーバリアンズ、チャック・ベリー
5月6日ヒル ヨル	狂乱のモンテカルロ (90分)	ドイツ	1931年	ハンス・シュヴァルツ	ハンス・アルバース、アンナ・ステン、ハインツ・リューマン

東京国立近代美術館フィルムセンター 中央区京橋3-7-6 地下鉄・京橋(銀座線)、宝町(都営一号线)下車 ☎ (561) 0823

竹橋本館4月15日～6月4日「マリノ・マリーニ展」

溝口健二監督特集

溝口健二監督（1898～1956）は、虐げられた運命のもとにおかれてもお健気に生きようとする女性の姿をさまざまな角度から執拗なまでの執念をこめて描き続け、衣笠貞之助、伊藤大輔監督らと共に日本映画界に大きな足跡を残した優れた監督であることは今さら言うまでもありません。

溝口監督は、単に日本映画界の代表的監督の一人であるばかりでなく、「西鶴一代女」「雨月物語」「山椒大夫」といった作品でヴェネツィア国際映画祭で数々の賞を受賞したのを初めとして、フランスではチャプリンやエイゼンシュテインらと並ぶ世界的な監督の一人として高く評価されており、英国ではロンドンで去る1月にナショナル・フィルム・シアターで大規模な回顧上映が開催されて大好評を博するなど、国際的にも高い名声をえた監督です。

当フィルムセンターでは、今から5年前の1973年6月に「滝の白糸」から「赤線地帯」まで27作品を集めて「溝口健二監督の特集」を一度上映していますが、今回の特集はその後フィルムセンターに新たに収蔵された「ふるさとの歌」「ふるさと」「愛怨峡」の3作品に、新藤兼人監督の映像による溝口監督研究ともいふべき「ある映画監督の生涯」を前回の27作品に付け加えたもので、溝口監督の人と作品について前回以上に良く把握・研究していただけるようにいたしました。ひろく映画研究者・愛好家の方々の御鑑賞をおすすめいたします。

フィルムセンター

日曜・祝日は休館、開映は午後3時・6時15分の2回（先着順にて定員239名に達し次第入場を締め切ります。開館は12時30分）

★印の7月1日、29日の上映は午後1時30分・5時開映。

一般200円・学生140円・小人100円

期 日	題 名	製 作 年	出 演 者
6月21日 (水)	{ ふるさとの歌（無声45分） ふるさと（107分）	日 活・1925年	木藤 茂、川又賢太郎、三樹 豊、辻 峯子、伊藤寿栄子
		日 活・1930年	藤原義江、夏川静江、小杉 勇、田村邦男、村田宏寿
22日 (木)	滝の白糸（無声118分）	入江プロ・1933年	入江たか子、岡田時彦、菅井一郎、浦辺粂子、滝 鈴子
23日 (金)	折鶴お千（サウンド版78分）	第一映画・1935年	山田五十鈴、夏川大二郎、中野英治、芳沢一郎、芝田 新
26日 (月)	マリアのお雪（78分）	” ・ ”	山田五十鈴、原 駒子、夏川大二郎、中野英治、梅村蓉子
27日 (火)	虞美人草（72分）	” ・ ”	夏川大二郎、月田一郎、三宅邦子、大倉千代子、岩田祐吉
28日 (水)	浪華悲歌（71分）	第一映画・1936年	山田五十鈴、原 健作、志賀廻家弁慶、梅村蓉子、志村 喬
29日 (木)	祇園の姉妹（69分）	” ・ ”	山田五十鈴、梅村蓉子、志賀廻家弁慶、進藤英太郎
30日 (金)	愛怨峡（88分）	新興キネマ・1937年	山路ふみ子、河津清三郎、清水将夫、浦辺粂子、菅井一郎
7月1日 (土)	★残菊物語（142分）	松 竹・1939年	花柳章太郎、森 赫子、高田浩吉、伏見信子、梅村蓉子
3日 (月)	元禄忠臣蔵（前篇）（111分）	興亜映画・1941年	} 河原崎長十郎、中村錦右衛門、河原崎国太郎、嵐芳三郎 } 小杉 勇、三樹万豊、市川右太衛門、山岸しづ江、三浦光子
4日 (火)	元禄忠臣蔵（後篇）（106分）	松 竹・1942年	
5日 (水)	{ 宮本武蔵（53分） 名刀美女丸（66分）	松 竹・1944年	河原崎長十郎、田中絹代、中村錦右衛門、生島喜五郎
6日 (木)		女性の勝利（80分）	” ・ 1945年
7日 (金)	歌麿をめぐる五人の女（93分）	” ・ ”	田中絹代、桑野通子、三浦光子、徳大寺伸、松本克平
10日 (月)	女優須磨子の恋（93分）	” ・ 1947年	坂東蓑助、田中絹代、坂東好太郎、川崎弘子、飯塚敏子
11日 (火)	夜の女たち（73分）	” ・ 1948年	田中絹代、高杉早苗、角田富江、浦辺粂子、毛利菊枝
12日 (水)	我が恋は燃えぬ（83分）	” ・ 1949年	田中絹代、水戸光子、小沢栄太郎、菅井一郎、千田是也
13日 (木)	雪夫人絵図（86分）	新 東 宝・1950年	木暮実千代、上原 謙、浜田百合子、柳永二郎、久我美子
14日 (金)	お遊さま（90分）	大 映・1951年	田中絹代、乙羽信子、堀 雄二、柳永二郎、進藤英太郎
17日 (月)	武蔵野夫人（87分）	東 宝・ ”	田中絹代、森 雅之、轟夕起子、片山明彦、山村 聡
18日 (火)	西鶴一代女（137分）	新 東 宝・1952年	田中絹代、三船敏郎、宇野重吉、山根寿子、菅井一郎
19日 (水)	雨月物語（97分）	大 映・1953年	京マチ子、森 雅之、田中絹代、水戸光子、小沢 栄
20日 (木)	祇園囃子（84分）	” ・ ”	木暮実千代、若尾文子、河津清三郎、進藤英太郎
21日 (金)	山椒大夫（125分）	” ・ 1954年	田中絹代、花柳喜章、香川京子、進藤英太郎、菅井一郎
24日 (月)	噂の女（83分）	” ・ ”	田中絹代、大谷友右衛門、久我美子、浪花千栄子
25日 (火)	近松物語（100分）	” ・ ”	長谷川一夫、香川京子、南田洋子、進藤英太郎、小沢 栄
26日 (水)	楊貴妃（85分）	” ・ 1955年	京マチ子、森 雅之、山村 聡、杉村春子、南田洋子
27日 (木)	新・平家物語（103分）	” ・ ”	市川雷蔵、久我美子、木暮実千代、林 成年、大矢市次郎
28日 (金)	赤線地帯（85分）	” ・ 1956年	京マチ子、三益愛子、若尾文子、木暮実千代、町田博子
29日 (土)	★ある映画監督の生涯（150分）	近代映協・1975年	新藤兼人監督による溝口健二に関する記録映画

土曜特集：各国特選

★入館方法、入館料は平日と同じ（ヒルは午後3時、ヨルは午後6時15分開映。ヒル・ヨル全館入れ替え制）

期 日	題 名	製 作 国	製作年	監 督	出 演 者
6月24日 ヒル	スキヤングル（100分）	ド イ ツ	1958	ロルフ・ティール	ナジャー・ティラー、ペーター・ヴァン・アイク、K・ラダッツ
ヨル	人類学入門（128分）	日 活	1966	今 村 昌 平	小沢昭一、坂本スミ子、ミヤコ蝶々
7月8日 ヒル	夜のマルグリット（130分）	フ ラ ンス	1955	C・オータン＝ララ	ミシェル・モルガン、イヴ・モンタン
ヨル	野性の誘惑（97分）	”	1956	アンドレ・ミシェル	マリナ・ヴラディ、モーリス・ロネ、ニコール・クルセル
15日 ヒル	年上の女（115分）	英 国	1958	J・クレイトン	シモーヌ・シニョレ、ローレンス・ハーヴィー、H・シアーズ
ヨル	将軍月光に消ゆ（92分）	”	1956	M・パウエル F・プレスバガー	ダーク・ボガード、デーヴィッド・オクスレイ、M・ゴーリング
22日 ヒル	ローマ11時（100分）	イ タ リ ア	1951	G・デ・サンティス	ルチア・ボーゼ、ラフ・ヴァローネ、C・デル・ポッジョ
ヨル	2ペンスの希望（100分）	”	1952	R・カステッラーニ	マリア・フィオーレ、ヴィンチェンツォ・ムゾリーノ

東京国立近代美術館フィルムセンター 中央区京橋3-7-6 地下鉄・京橋（銀座線）、宝町（都営一号线）下車 ☎ (561) 0823

竹橋・美術館 6月16日～7月9日まで 「斎藤義重展」

” ・ 工芸館 6月20日～9月17日まで 「松田権六展」

特集・逝ける映画人を偲んで（1977～78）

映画史に光彩を放った秀作の創造に大きく貢献し、近年（1977～78年）惜しまれつつ逝去された内外の映画監督、脚本家ならびに俳優の方々から14人を偲んで、それぞれの代表的作品により生前の業績を回顧することとし、ここに「特集・逝ける映画人を偲んで」を企画開

催いたします。ひろく映画研究者、愛好者の方々の御鑑賞をおすすめいたします。
フィルムセンター

日曜・祝日は休館、毎日午後3時、6時15分開映。先着順にて定員239名に達し次第入場を締め切ります（開館は12時30分）

一般200円・学生140円・小人100円

期 日	題 名	製 作 年	監 督	出 演 者
8月7日(月)	上海陸戦隊 (89分)	東 宝・1939年	熊 谷 久 虎	沢村勉 (脚本)、大日方伝、原節子、清川荘司
8日(火)	ヒッチ・ガール(104分)	フランス・1961年	J. オードリー	アガート・エームス、J=C・ブリアリ、リノ・ヴァンテュラ
9日(水)	オヴァラングース (67分)	イギリス・1946年	ハリ・ワット	マイクル・バルコン (製作)、チップス・ラファァーティ、ダフニ・キャンベル
10日(木)	泣虫小僧 (80分)	東京発声・1938年	豊 田 四 郎	栗島すみ子、藤井貢、逢初夢子、市川春代、
11日(金)	雁 (102分)	大 映・1953年	〃	高峰秀子、芥川比呂志、三宅邦子、東野英治郎
14日(月)	甘い汗 (119分)	東京映画・1964年	〃	京マチ子、桑野みゆき、佐田啓二、池内淳子
15日(火)	旅路の果て (100分)	フランス・1939年	J. デュヴィヴィエ	ヴィクトル・フランサン、ミシェル・シモン、ルイ・ジューヴェ
16日(水)	生さぬ仲 (無声・78分)	松 竹・1932年	成 瀬 巳喜男	奈良真養、筑波雪子、岡田嘉子、岡譲二
17日(木)	上陸第一歩 (87分)	松 竹・1932年	島 津 保次郎	〃、水谷八重子、岡譲二、河村黎吉
18日(金)	愛情は深い海のごとく (99分)	イギリス・1955年	A. リトヴァク	テレンス・ラティガン (脚本)、ヴィヴィアン・リー、ケネス・モア
21日(月)	荷車の歌 (140分)	全 農 映・1959年	山 本 薩 夫	望月優子、三国連太郎、左幸子、岸輝子、浦辺粂子、水戸光子
22日(火)	日本の悲劇 (116分)	松 竹・1953年	木 下 恵 介	〃、桂木洋子、佐田啓二、田浦正巳、高橋貞二
23日(水)	米 (116分)	東 映・1957年	今 井 正	〃、中村雅子、江原真二郎、木村功、中原ひとみ、加藤嘉
24日(木)	きけわだつみの声 (108分)	東横映画・1950年	関 川 秀 雄	河野秋武、伊豆肇、原保美、信欣三、沼田曜一、杉村春子
25日(金)	第二の人生 (90分)	東 宝・1948年	〃	山村聰、岸旗江、藤原釜足、赤木蘭子、志村喬
28日(月)	チャップリン特集 替え玉、スケート、番頭、舞台裏	アメリカ・1916年	C. チャプリン	チャールズ・チャプリン、エドナ・パーヴィアンス、ロイド・ベーコン
29日(火)	祇園囃子 (84分)	大 映・1953年	溝 口 健 二	進藤英太郎、木暮実千代、若尾文子、浪花千栄子、河津清三郎
30日(水)	或る夜の殿様 (113分)	東 宝・1946年	衣 笠 貞之助	〃、長谷川一夫、山田五十鈴、高峰秀子、大河内伝次郎
31日(木)	朗らかに歩め (95分)	松 竹・1930年	小 津 安二郎	高田稔、川崎弘子、伊達里子、坂本武、吉谷久雄、松園廷子
9月1日(金)	水戸黄門 (73分)	日 活・1935年	荒 井 良 平	市川百々之助、大河内伝次郎、沢村国太郎、高津愛子
4日(月)	最後の決死隊 (85分)	イギリス・1957年	M. キャレラス	レオ・ゲン、キロン・ムア、ジョン・ポール、マイケル・メドウィン
5日(火)	ひめゆりの塔 (126分)	東 映・1953年	今 井 正	河野秋武、津島恵子、岡田英次、香川京子、小田切ミキ、信欣三
6日(水)	黒い潮 (113分)	日 活・1954年	山 村 聰	〃、山村聰、津島恵子、左幸子、滝沢修、東野英治郎

沢村 勉 1915年9月12日、高知市に生まれる。東大美学科卒業後〈映画評論〉同人、読売新聞文化部嘱託として映画批評を担当した後、東宝、興亜映画、日本映画社と脚本家として契約、「上海陸戦隊」、「指導物語」(熊谷久虎)、「東洋の凱歌」(構成・沢村勉)、「海軍」(田坂具隆)などの話題作の脚本を担当、戦後は芸研プロ、松竹と契約して「フランチェスカの鐘」(大曾根辰夫)、「南風」(岩間鶴夫)、「長崎の歌は忘れじ」(田坂具隆)、「沖繩健児隊」(岩間鶴夫)など多数の作品がある。1977年6月13日敗血症のため死去。享年61歳。
Jacqueline AUDRY 1908年9月25日、フランスのオランジュに生まれる。1933年頃からスクリーン・ガールとして働き、G. W. パブスト、マックス・オフェールの助監督を経て、1945年“Les malheurs de Sophie”で女流監督としてデビュー、以来「処女オリヴィア」など女性らしい細やかな感覚の数作品を発表。1977年6月30日死去。享年68歳。
Michael BALCON 1896年、イギリスのパーミンガムに生まれる。ヴィクトリ映画会社で監督をしていたが、後ゲインズボロを創立し、1932年ゴーモン・ブリティッシュ設立に際し二社の製作責任者となり、36年にはMGM、38年にはイギリス撮影所の責任者となり、イギリス映画界育ての親ともいえる存在であった。48年に“サー”の称号を得た。1977年10月16日死去。享年81歳。
豊田 四郎 1905年12月25日、京都市に生まれる。府立一中卒業後、長兄を頼って上京し、日活向島の監督で脚本家の田中栄三に師事し、その紹介により松竹蒲田に入社して島津保次郎の門下に入る。「彩られる唇」(1929)で監督に昇進し、多彩な演出技巧は目を見張らせるものがあった。しかし彼の名を一躍知らしめたのは東京発声に移籍した後、石坂洋次郎のベストセラー小説「若い人」を映画化してヒットし、次々に文芸作品の映画化に本領を発揮

した。戦後も「雁」(1953)、「夫婦善哉」(1955)、「雪国」(1957)、「甘い汗」(1964)等を発表し、病気で倒れた後も「恍惚の人」(1973)で美事にカムバックし、抒情性の中に軽いユーモアをおりませて、一貫して女性を描き続けた日本を代表する映画作家の一人であった。1977年11月13日、北大路欣也の結婚式でスピーチを終えた後倒れて死去。享年71歳。
Victor FRANCEN 1888年8月6日、ベルギーのティルルモンに生まれる。パリに出て演技を勉強し、ベルンスタインに目をかけられて、ジムナズ座やコメディ・フランセーズに所属した。映画にはデュヴィヴィエ脚本の「恐怖十年」(22)から出演し、端麗な容姿で人気を集め、アメリカに渡って「夜も益も」、「武器よさらば」、「ファニー」などにも出演した。1977年11月30日死去。
奈良 真養 1896年11月30日、秋田に生まれる。大館中学卒業後に農商務省工業試験所に一時勤務し、1920年設立されたばかりの松竹蒲田に入社、翌年野村芳亭監督の「夕刊売」で映画にデビュー、以後松竹はえぬきのスターとして活躍、松竹大船撮影所の演技課長として後進の指導にあたった。1977年11月26日死去。享年80歳。
Terence RATTIGAN 1911年ロンドンに生まれる。オックスフォードで学んだ後、劇作家として活躍し、脚本家としては「旅路」、「超音ジェット機」、「王子と踊り子」、「予期せぬ出来事」、「黄色いロールスロイス」、「チップス先生さようなら」などの作品がわが国でも公開されている。1977年11月30日死去。
望月 優子 1918年1月28日、東京に生まれる。忍ヶ岡高女を中退後、浅草カジノフォーリー、ムーランルージュ、新生新派、劇団民芸を経て、1948年、渋谷実監督の「四人目の淑女」で望月美恵子の芸名でデビューした。1953年、木下恵介監督の「日本の悲劇」における熱演で毎日映画コンクールの主演女優賞を獲

得、演技派女優としての地位を確立、57年の「米」ではブルーリボン賞の主演女優賞を得、〈日本のお母さん〉として親しまれ、底辺に生きる女性像を体当りの演技で演じた。参議院議員を一期勤めたが、再選を狙った選挙運動の過労から病気になり、1977年12月1日死去。享年60歳。
関川 秀雄 1908年12月1日、新潟県に生まれる。1936年上京してP. C. L. に入社、同期に黒沢明がいた。東宝に移って1944年、記録映画「大いなる翼」で監督に昇進、東宝争議で最後まで闘い、その間「第二の人生」を発表。1950年東横映画に移って、彼の名を知らしめた「きけわだつみの声」を発表した。児童劇映画、記録映画にもその才能を発揮し、〈警視庁物語〉シリーズでは一際光る作品を残している。1977年12月16日に死去。享年69歳。
河野 秋武 1911年10月8日、長崎に生まれる。東京物理学校中退後、1931年から42年まで前進座に所属し、この間1934年の「段七しぐれ」に初出演し、前進座を退団後は東宝に所属、黒沢明の処女作「姿三四郎」をはじめ、一連の彼の作品で硬派の脇役をつとめた。戦後はフリーとして多くの作品に出演、地味ながら手堅い演技で注目をひいた。1978年3月16日死去。享年66歳。
Charles CHAPLIN 1889年4月16日ロンドンのウォールワースに生まれる。ミュージック・ホールの芸人の子として育ち、幼い時から両親の離婚や貧困の中での母の発狂という体験に出会い、兄と孤児院に入る。子供の時から舞台上に立ち、パントマイムで好評を得、21歳の時アメリカに渡るチャンスとなった。ミュージック・ホールに出演中マック・セネットに見出され、1913年セネットとキーストン社と契約。ロヒゲにダブダブのズボン、ドタ靴にステッキと山高帽のスタイルで一躍人気者となる。トーキー時代を迎えても、無声期

のコメディアンが没落していく中で彼だけは喜劇王として君臨し続け、世界の人に笑いと勇気を与え続けた。1977年12月25日、スイスのレマン湖畔の自宅で88歳の生涯を閉じた。
進藤 英太郎 1899年11月10日、福岡に生まれる。食料品店経営から舞台俳優に転じ、松竹や関西新派で活躍していたが、1936年第一映画の「浪華悲歌」(溝口健二監督)に初出演してから映画界に入り、溝口作品では多くの作品における個性的な風貌と演技は多くの人々に親しまれた。1977年12月18日死去。享年78歳。
高田 稔 1899年12月20日、秋田県に生まれる。音楽学校で学んだ後オペラ界に入り、1924年帝キネに入社して「大盗伝」(松本英一監督)でデビュー、東高キネマ、ノル映画を経て、1928年松竹蒲田に入社、日本人離れた端正な容顔で人気を博した。1931年には鈴木伝明、岡田時彦と共に松竹を脱退して不二映画を設立、1943年には新興キネマ高田プロ、1937年に東宝に入社する。戦後は劇団を結成し、フリーとして活躍した。1977年12月27日死去。享年78歳。
市川 百々之助 1907年広島に生まれる。5歳の時から舞台上に立っていたが、1922年に帝キネに入社、無声映画期の時代劇スターとして一世を風靡し、阪東妻三郎と人気を二分した美男スターとして活躍。1938年に映画界を引退した後、浅草などの舞台で活躍していた。1978年1月15日死去。享年71歳。
Leo GENN 1905年8月9日ロンドンに生まれる。ケンブリッジ大学に学んだ後、舞台で活躍するようになり、35年から映画にも出演するようになり、米英で多くの作品に活躍した。「ヘンリー五世」、「白鯨」、「史上最大の作戦」、「北京の55日」などの出演作がある。1978年1月26日死去。

土曜特集：各国特選

入館方法、入館料は平日と同じ（ヒルは午後3時、ヨルは午後6時15分開映。ヒル・ヨル全館入れ替え制）★印の8月12日、9月2日のみヒルの回は午後3時30分開映

期 日	題 名	製 作 国	製作年	監 督	出 演 者
8月12日	★もだえ (101分)	スウェーデン	1944年	アルフ・シェーベルイ	スティグ・イエレル、アルフ・シェリン、マイ・ゼッターリング
ヨル	野いちご (91分)	〃	1957年	イングマル・ベルイマン	V・シェーストレム、I・テューリン、G・ビュルンストランド
19日	わかれ道 (99分)	ア メ リ カ	1964年	ラリー・ピアース	バーバラ・ラリー、バーニー・ハミルトン、リチャード・マリガン
ヨル	リサの瞳のなかに (83分)	〃	1962年	フランク・ベリー	キア・グリ、ジャネット・マーゴリン、ハワード・グ・シルヴァ
26日	価値ある男 (100分)	メ キ シ コ	1961年	イスマエル・ロドリゲス	三船敏郎、コロンバ・ドミンゲス、フーレル・シルベストレ
ヨル	バサジェルカ (61分)	ポーランド	1964年	アンジェイ・ムンク	アレクサンドラ・シュロンスカ、アンナ・チェビエレフスカ
9月2日	★戦争と貞操 (92分)	ソ 連	1957年	ミハイル・カラトゾフ	タチヤナ・サモイロフ、アレクセイ・バターロフ、
ヨル	僕の村は戦場だった (94分)	〃	1962年	アンドレイ・タルコフスキー	ニコライ・ブルリャエフ、V・ズヴコフ、E・ジャリコフ

東京国立近代美術館 **フィルムセンター** 中央区京橋3-7-6 地下鉄・京橋(銀座線)、宝町下車(都営浅草線) ☎(561) 0 8 2 3

竹橋・美術館 7月22日～9月3日まで 「佐伯祐三展」
〃・工芸館 6月20日～9月17日まで 「松田権六展」

デンマーク映画の史的展望

当フィルムセンターでは、毎年行事の一環として海外諸国の協力を得ての外国映画特集上映を実施し、映画による国際文化交流の一翼を担ってきました。本年度は、かつて1910年代に目覚ましい製作活動を示して世界の映画界に大きな影響を与えたデンマーク映画をひろく紹介することによって、日本とデンマーク両国の親善と理解に寄与したいと念願し、デンマーク大使館、デンマーク映画博物館の多大な協力をえて、ここに「デンマーク映画の史的展望」を開催することとしました。

第二次大戦後わが国で公開されたデンマーク映画の数は極めて少なく、デンマーク映画といえばデンマーク映画界が生んだ世界的な映画作家カール・ドライヤーの名前が思い起こされるにすぎませんが、今回上映される作品は、このドライヤー監督の作品を中心に、ベンヤミン・クリステンソンやアウグスト・プロム監督らの作品などサイレント映画の秀作・力作によって構成され、デンマーク映画が世界の映画に与えた大きな影響とその高い芸術性をうかがい知ると共に、デンマークの風土・文化と国民性を把握するに好適な作品が選ばれていますので、デンマーク映画の歩みを研究する絶好の機会を提供するものといたします。ひろく映画研究者・愛好者の皆様の御鑑賞をお勧めいたします。

1979年1月 フィルムセンター

*日曜・祝日は休館。開映は午後3時・6時15分の2回（先着順にて定員239名に達し次第締め切ります。開館は12時30分） 一般200円、学生140円、小人100円

期 日	題 名	製作年	監 督	出 演 者
1月11日(木)	死刑執行	1903年	ペーター・エルフェルト	フランセスカ・ナタンソン、ヴィクトール・ベツォニック
	アナキストの義母	1906年	ヴィゴ・ラースン	ヴィゴ・ラースン、マーグレーテ・イエスパーソン
	白人女奴隷	"	"	ゲアグ・イエンスン、ヴィゴ・ラースン
	盗賊の妻	1907年	"	ロバート・ストレーム＝ペータースン、クララ・ネベロン
	ライオン狩り	"	"	ヴィゴ・ラースン、クヌズ・ルンビュイ
	魔女と自転車乗り	1909年	"	ベトリーネ・ソンネ、アーヴィズ・リングハイム
	エルバ島のナポレオンへの伝言	"	"	ヴィゴ・ラースン、アウグスト・プロム
	その子は悪人	"	"	オーエ・プラント
	深淵	1910年	ウアバン・ガーズ	アスタ・ニールソン、ロバート・ディネソン
	12日(金)	牢獄の門にて	"	アウグスト・プロム
16日(火)	白人女奴隷商の新たな犠牲者	1911年	"	"
	バレエの踊り子	"	"	"、アスタ・ニールソン
17日(水)	四人の悪魔	"	アルフレド・リン	エディト・ブエマン、ロバート・ディネソン
	空魔団	1912年	"	リリ・ベック、リチャード・イエンスン
18日(木)	魔の行衛・第一篇死人の子	1911年	E・シュエラー・セーンソン	オーエ・ヘアテル、エディト・ブエマン
	最も強い者	1912年	"	ヴァルデマー・シランダー、ロバート・ディネソン
19日(金)	アトランチス	1913年	アウグスト・プロム	オラフ・フェンス、イダ・オーロフ
22日(月)	密書	1913年	ベンヤミン・クリステンソン	ベンヤミン・クリステンソン、カーン・カスパーソン
	俗人説教師の生涯	1914年	ホルゲア＝マッスン	ヴァルデマー・シランダー、エルゼ・フレリヒ
23日(火)	武器を捨てろ	"	"	フィリップ・ベック、アウグスタ・ブラズ
	復讐の夜	1915年	ベンヤミン・クリステンソン	ベンヤミン・クリステンソン、カーン・サンベア
24日(水)	道化師	1916年	A・W・サンベア	ヴァルデマー・シランダー、グズルン・ホルムベア
25日(木)	火星旅行	1917年	ホルゲア＝マッスン	ニコライ・ナイエンダム、グンナー・トルネス
26日(金)	サタンの書の数頁	1920年	カール・ドライヤー	ヘルゲ・ニッセン、クララ・ボンド・ビダン
29日(月)	牧師の未亡人	"	"	ヒルドゥール・カールベア、アイナー・ルズ
30日(火)	魔女	1921年	ベンヤミン・クリステンソン	ベンヤミン・クリステンソン、アストリズ・ホルム
31日(水)	デーヴィド・コバフィールド	1922年	A・W・サンベア	マーティン・ヘアスベア、カーン・カスパーソン
2月1日(木)	ミヒャエル	1924年	カール・ドライヤー	ベンヤミン・クリステンソン、ヴァルター・シュレツァク
	あるじ	1925年	"	ヨハネス・マイヤー、アストリズ・ホルム
5日(月)	死のボクサー	1926年	ラウ・ラウリッツェン	ノッポ君とチビ君、リリ・ラニ
6日(火)	裁かるるジャンヌ	1928年	カール・ドライヤー	ファルコネッティ、ウジェーヌ・シルヴァン
7日(水)	ヴァイルビュの牧師	1930年	ゲオー・スネーフォート	ヘンリック・マルベア、カーリン・ネロモーセ
8日(木)	彼らはフェリーに間にあった	1948年	カール・ドライヤー	短篇映画
	吸血鬼	1932年	"	ジュリアン・ウエスト、アンリエット・ジェラルド
9日(金)	村の教会	1947年	"	記録映画
	あなたの自由がかかっている	1945年	テオドア・クリステンソン	"
13日(火)	ドーヴァルスン	1949年	カール・ドライヤー	短篇映画
	人の子ディッテ	1946年	アストリズ・ヘニング＝イエンスン	トーヴェ・マエス、カーン・ポウルソン
14日(水)	老人たち	1961年	ヘニング・カールソン	短篇映画
	飢え	1966年	"	ベル・オスカースン、グンネル・リンドプロム
15日(木)	デンマークの生活	1971年	ヨアン・レット	短篇映画
	むかし戦争があった	1961年	パン・キエルレフ＝シュミット	オーレ・ブスク、カチャ・ミーエ・レナース
16日(金)	クヌズ	1965年	ヨアン・ロース	} グリーンランドを題材にした記録映画
	シシトム	1966年	"	
	ウルティマ・トウレ	1968年	"	

土 曜 特 集

★入館方法、入館料は平日と同じ。(ヒルは午後3時・ヨルは午後6時15分開映。短篇・文化・記録映画・ヒル・ヨル全館入れ替え制)

★印の「残菊物語」のみ3時30分開映

期 日	題 名	製作年	監 督	出 演 者
1月13日ヒル	揺れる大地 (159分)	1948年	ルキノ・ヴィスコンティ	シチリア島のアチ・トレッツァの漁師たち
	祇園の姉妹 (69分)	1936年	溝口健二	山田五十鈴、梅村蓉子、進藤英太郎、志賀家弁慶
20日ヒル	8 1/2 (138分)	1964年	フェデリコ・フェリーニ	マルチェロ・マストロヤンニ、アヌーク・エメ、サンドロ・ミエロ
	"	"	"	"
27日ヒル	怒りの葡萄 (126分)	1940年	ジョン・フォード	ヘンリー・フォンダ、ジェーン・ダウエル、ジョン・キャラダイン
	肉体の悪魔 (115分)	1947年	クロード・オータン＝ララ	ジェラルド・フィリップ、ミシユリーヌ・プレール
2月3日1時	短篇・文化・記録映画特集	世界を見る	「日中間海底ケーブル」「モンバサ国際空港」「水のある砂漠」「母たち」	
10日ヒル	★残菊物語 (142分)	1939年	溝口健二	花柳章太郎、森繁子、高田浩吉、梅村蓉子
	祇園囃子 (84分)	1953年	"	木暮実千代、若尾文子、浪花千栄子、進藤英太郎
17日ヒル	西鶴一代女 (137分)	1952年	"	田中絹代、三船敏郎、宇野重吉、菅井一郎
	浮雲 (120分)	1955年	成瀬巳喜男	高峰秀子、森雅之、岡田茉莉子、加東大介
ヨル	生きる (140分)	1952年	黒沢 明	志村喬、小田切みき、日守新一、伊藤雄之助
	雨月物語 (79分)	1953年	溝口健二	森雅之、京マチ子、田中絹代、小沢栄、水戸光子

東京国立近代美術館フィルムセンター 中央区京橋3-7-6 地下鉄・京橋(銀座線)・宝町(都営浅草線)下車 ☎(561) 0823

竹橋本館:12月2日~1月21日「ヨーロッパのポスター」